

2006 年度

科目名	対象学科・学年	担当者	
工 芸 制 作	文学部 教育福祉学科 3回生 教育福祉学部 教育福祉学科 3回生 (集中)	たけもと ふ ゆ の しん 竹本封由之進	
授業テーマ			
生 活 に 生 か す 工 芸 制 作			
授業の概要と目標			
現代人の課題と考えられていることの一つに「余暇の充実」がある。ここでは、工芸制作を自己満足的な趣味の充実としてではなく、「自己表現」「自己追究」の場として、内在する自分自身の表出として捕らえ、立体表現活動を中心に進める。特に、「立体表現」の中でも、木や粘土を中心に扱い、自然との語らいの中で身近に使えるようなものを制作していく。技術的には最低限の基礎的・基本的な事柄を体得し、各自の創意・工夫を生かせるように考えている。制作活動を通して、自分自身とも語らい、生涯学習の基礎になればと期待する。			
評価方法			
・出席状況 ・制作活動の様子 ・提出作品 ・自己評価などによって総合的に評価する。			
テキスト	著者	出版社	
必要に応じてテキスト・資料を紹介する。			
参考書	著者	出版社	
適宜紹介する。			
授業スケジュール・内容			
回	基礎造形概論	実技実習の内容	備考(予定)
1回	オリエンテーション	メンバー紹介 日程調整、確認	4月15日(金) 昼休み (30分程度)
2回	土粘土A	制作方法の学習 板作りによる制作	5月7日(日) (9:30～16:30)
3回	土粘土B	手捻りによる制作 紐作りによる制作	5月14日(日) (9:30～16:30)
4回	土粘土A・B	下絵付け 釉がけ	7月9日(日) (9:30～16:30)
5回	七宝	制作方法の学習 制作	9月23日(土) (9:30～16:30)
6回	まとめ	学習のまとめ 鑑賞	12月8日(金) 昼休み (30分程度)
＊ 毎回、学習記録用紙(別途配布)に考察を記入し、自己評価をしておくこと。 ＊ 作品は各自のものとなりますので、必要な材料費を別途徴収します。(4000円程度の予定)			
《履修登録にあたって》 本科目を選択するにあたっては、4月15日(金)のオリエンテーションに参加のこと。 日程調整を行いながら進める予定です。			
 ↑ 作品例			